

編集後記

東日本大震災で被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

この地震、津波、そして原子力発電所の事故は、安心安全はもちろんのことエネルギー利用のあり方についても人々の考え方を変え、大きな転換点となる年でした。企業活動では復興への努力が続く中、事業継続計画も真剣に見直されました。

復興へ向かって進む知恵と勇気、行動力が求められていますが、それは新規事業でイノベーションを起こそうとする企業にも言えることでしょう。新しいチャレンジで前に進む力はまた、世界経済の危機再来を食い止める力でもあると信じます。

弊社は、今年度から始まった17次中期経営計画で新規事業の拡大を打ち出しました。その具体的な成果として、本レポートではユニファイド・コミュニケーション・システムを紹介いたしました。分散ストレージシステムも新しいオンライン・ストレージ・サービスで使われている技術です。また、プロダクションプリンティングはこれらよりやや早くスタートし、現在は重点成長領域として位置づけられている事業ですが、本号では新製品の解説に加えて、VCSELをはじめとする技術をまとめて紹介しています。東北研究所は地震に被災した中での論文執筆となりました。

巻頭言は、創発型ビジネスへの支援を手がけられているe4c-linkの横野滋様からいただきました。心より御礼申し上げます。じつは、研究畠以外のグループ外の方による巻頭言はRicoh Technical Report 37号の歴史で初めてとなります。横野様からは、新規事業における人の重要性について、さまざまなヒントとともに大変元気づけられるエールをいただきました。これが日本の、そして世界の元気につながっていくよう、気持ちを新たにして取り組んでまいります。

(金崎 克己)

RICOH TECHNICAL REPORT NO.37 2011

編集委員長	株式会社リコー 研究開発本部	金崎 克己
事務局	株式会社リコー グループ技術開発本部 グループ技術企画室	井上 隆夫 杉本 浩之 進藤 由貴
発行日	2011年12月1日	
発 行	株式会社リコー 研究開発本部 〒224-0035 神奈川県横浜市都筑区新栄町16-1 TEL 045-593-3411 Fax 045-593-3482 URL http://www.ricoh.co.jp/	
発行責任者	野中 照元	
編 集	日経印刷株式会社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-15-5	
印 刷	リコークリエイティブサービス株式会社 〒105-0014 東京都港区芝1-9-3 芝マツラビル	

非売品 禁無断転載 本誌に関するご照会は事務局までご連絡ください

本誌は RICOH Pro C901s で出力いたしました